



石原ケミカル株式会社



代表取締役社長

## 藤本 昭彦氏



石原ケミカル本社

### 法人概要

所在地	〒652-0806 神戸市兵庫区西柳原町5の26
設立	1939年3月3日
事業内容	化学製品・工業薬品の製造販売
資本金	19億8087万円
売上高	207億535万円（2024年3月期連結）
従業員数	276人（25年3月31日現在）
社・店・課	東京支店、滋賀工場、神戸工場、台湾支店、タイ駐在員事務所
関連会社	キザイ(株)、石原化美（上海）商貿有限公司
ホームページ	<a href="https://www.unicon.co.jp/">https://www.unicon.co.jp/</a>

「昨年6月に就任しました。

「表面の機能を創造する」をコンセプトとする化学メーカーです。主に電子部品用の金属表面処理剤を製造し、めっき液は国内トップクラスのシェアを獲得しています。就任にあたり、自己、商品

市場の三つの開発を通じて高性能・高品質な製品を積極的に市場に送り出し、事業拡大を目指す経営理念を踏襲しています。営業に長く携わってきたことから就任と同時に取引先の訪問を重点的に行

い、当社の成長を通じてお客さまに還元したいとの思いを強くしています。前期（2025年3月期）の業績は生成人工知能（AI）サ

開発を進めるため、中期経営計画を開を進めています。

「売り上げ創造の取り組みは。現状にとどまることなく、次の時代に必要とされる技術や製品の工場が稼働し、さらなるアジア展開を進めています。」

横展開ができないかを俯瞰的に検討を順次進め、業務効率化や生産性向上につなげています。並行して従業員のワーク・ライフ・バランス充実も図っており、育児休暇

制度の取得率が女性100%、男性も約70%に達しています。また、4月には定期昇給を行うとともに基本給を6千円ベースアップするなど、物価高を上回る持続的な賃上げも実施。人的資本の充実を進める一方で、会社の認知度を上げ事業成長を支える人材確保にも努

めたい考えです。

「働きやすさの向上について。各種基幹システムを統合した「ERPパッケージ」やデジタル

「隣接分野は市場や技術面でトランスフォーメーション（DX）

で「隣接分野、新地域への参入によりプラスチックの売り上げ創

造」を掲げ、成果を上げつつあり

# 次代見据え新技術開発

「隣接分野、新地域への参入に

「働きやすさの向上について。各種基幹システムを統合した

「隣接分野は市場や技術面でトランスフォーメーション（DX）